

# 平成 30 年度 学内研究助成金 研究報告書

研 究 種 目	<input type="checkbox"/> 奨励研究助成金	<input type="checkbox"/> 研究成果刊行助成金
	<input checked="" type="checkbox"/> 21 世紀研究開発奨励金 (共同研究助成金)	<input type="checkbox"/> 21 世紀教育開発奨励金 (教育推進研究助成金)
研 究 課 題 名	幸福度と大学教育のあり方に関する研究 ～パネルデータ構築と実験による新しい試み～	
研究者所属・氏名	研究代表者：経営学部 布施匡章 共同研究者：経営学部 藤本和則 経済学部 佐々木俊一郎 マルデワ・グシェゴシェ 山根承子	

## 1. 研究目的・内容

パネルデータの構築を通じて、学生の幸福度と大学教育のあり方について分析を行う。同一の対象を継続的に記録するパネルデータは、観察不可能な対象の違いを浮き彫りにでき、単一年度のアンケートとは得られる情報量に大きな差がある。学生の幸福度や成績と教育の質すなわちアクティブラーニング等の講義手法との関係を分析することで、大学の特色を活かしつつ、今後国内外で活躍する人材育成に貢献することが目的である。

## 2. 研究経過及び成果

本研究は平成 30 年 4 月から令和 3 年 3 月までの 3 力年の研究計画で実施される。

平成 30 年度はアンケート調査並びに経済実験を実施した。また、それらの準備並びに分析と事例研究のため 5 回の研究会を行った。研究会では各自研究発表を行い、共同研究の意識合わせと新商品・新サービスの創出方法について議論した。

共同研究ワークショップでは、令和元年度に実施するアンケートと共同研究体制について議論した。

### ・研究会実施

2018 年 5 月 18 日	研究発表：佐々木
2018 年 7 月 27 日	外部講師研究発表：高砂（大阪大学）
2018 年 8 月 29 日	研究発表：マルデワ
2018 年 10 月 26 日	研究発表：山根
2019 年 1 月 17 日	外部講師研究発表：鶴田（大阪大学）
2019 年 3 月 20 日	共同研究ワークショップ

### ・アンケート調査

2018 年 4 月 17 日～28 日、9 月 26 日～10 月 6 日 実施  
対象：経営学部及び経済学部 1 回生、2 回生、3 回生  
主な質問項目：幸福度、経済的満足度、健康満足度、個人属性等

### ・査読論文掲載

“大学生の幸福度と学業に対する主観的評価：アンケート調査と学業データによる分析”，  
生活経済学研究 Vol.47, 2018. 佐々木俊一郎、山根承子、マルデワ・グジェゴシェ、  
布施匡章、藤本和則。

3. 本研究と関連した今後の研究計画

平成 31 年度以降もアンケート調査は継続し、入学から卒業までを網羅したパネルデータ化を実施する。  
研究コア「幸福度の研究」として、今後も継続して研究を行っていく。

4. 成果の発表等

発 表 機 関 名	種類 (著書・雑誌・口頭)	発表年月日(予定を含む)
行動経済学会全国大会	口頭発表	2018 年 12 月 9 日